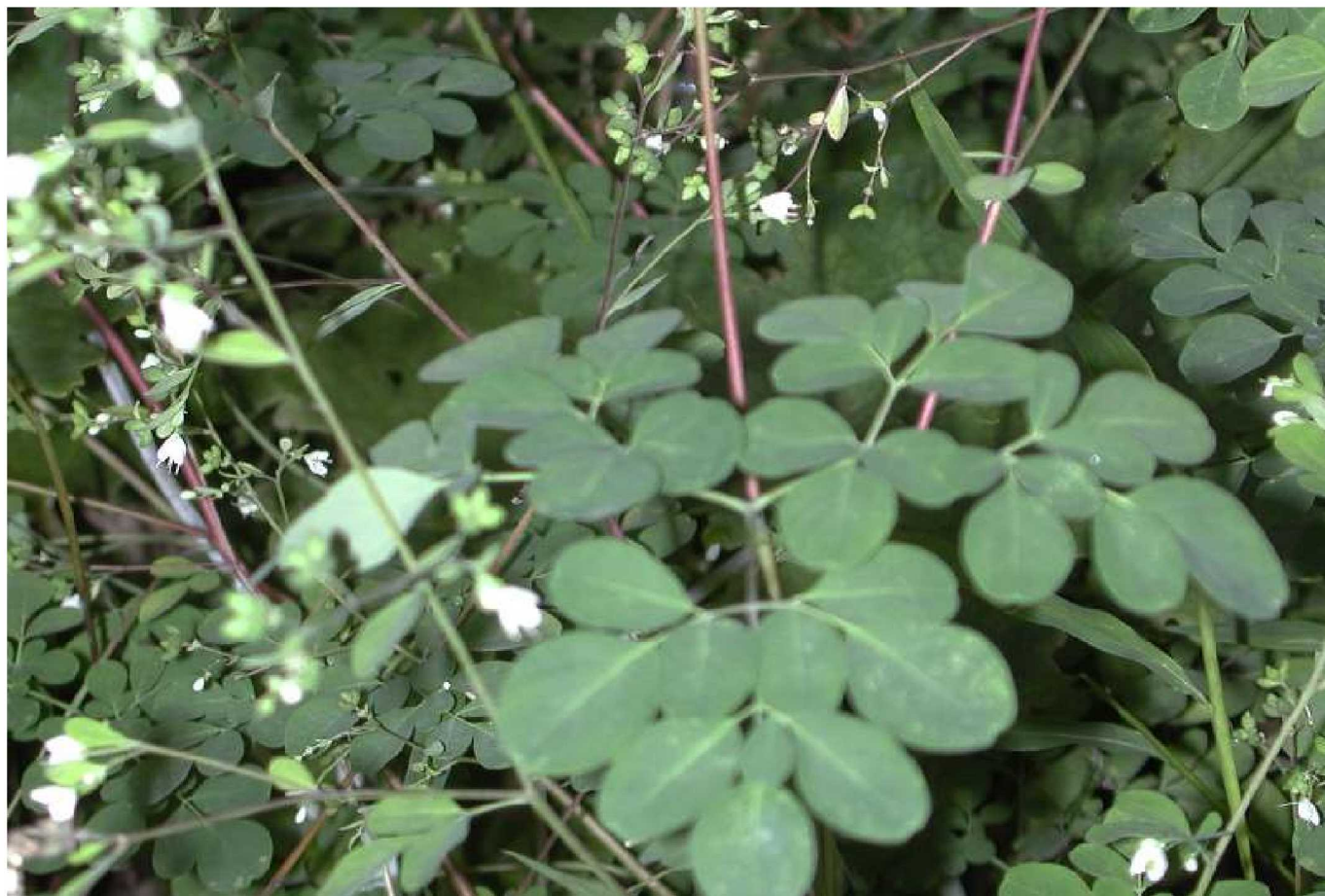


「今週の一枚」



マツカゼソウ（ミカン科）

湿り気のある林縁に群生する，白い花は小さくあまり目立たない。茎や葉がやわらかく， わずかな風にゆらゆらとする様子から，マツカゼソウの名がついた。松林にはあまり見られない，葉の形が日本画に描かれる松の大枝のように見えるからであろう。草本のマツカゼソウがミカン科とは信じ難いが，一枚の葉を光に透かしてルーペ（虫眼鏡）で拡大して見ると明るく光る透明な点々が見える。これは，ミカンやサンショウと同じ精油の粒を持っているからである。（埴田）

（No.17 2001.9.25 掲載）